

平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名
 コード番号 2551 URL http://www.marusanai.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡辺邦康
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長(兼)管理担当 (氏名)堺信好 (TEL) (0564) - 27 - 3700
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績(平成28年9月21日～平成29年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	18,739	4.5	817	76.4	1,001	254.6	633	284.2
28年9月期第3四半期	17,932	2.8	463	20.8	282	△50.2	164	△51.0

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 647百万円(371.8%) 28年9月期第3四半期 137百万円(△65.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	277.27	—
28年9月期第3四半期	71.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第3四半期	22,813	4,409	19.3
28年9月期	18,429	3,892	20.9

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 4,392百万円 28年9月期 3,860百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年9月期	—	0.00	—		
29年9月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年9月21日～平成29年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,324	4.5	1,014	35.4	1,192	124.3	740	135.1	322.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1 社 (社名) マルサンアイ (タイランド) 株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年9月期3Q	2,296,176	28年9月期	2,296,176
29年9月期3Q	14,485	28年9月期	1,446
29年9月期3Q	2,286,281	28年9月期3Q	2,294,874

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年9月21日～平成29年6月20日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続き、緩やかな回復基調で推移しておりますが、中国をはじめとする新興国経済の減速や、海外の不安定な経済・政治情勢に起因する急激な為替変動など、先行き不透明な状況となっております。

食品業界におきましては、原油価格は漸増傾向にあり、加えて為替市場の変動など、企業を取り巻く環境は、不透明な状況が続いております。

みそ業界におきましては、平成28年のみそ出荷量はわずかに増加いたしました。総務省の家計調査では、みその使用量は漸減傾向が続いております。

豆乳業界におきましては、健康志向の高まりを背景に、飲用に加え料理など他用途への活用が進み、市場は底堅く推移しております。

このような環境の中で、当社は消費者の皆様方に安全で安心できる製品の提供に努めるとともに、事業の効率化やコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、豆乳及び「豆乳グルト」が堅調に推移したため187億39百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は、売上高の増加及び製造原価のコスト削減により8億17百万円（前年同期比76.4%増）、経常利益は、円安によるデリバティブ評価益を計上したため10億1百万円（前年同期比254.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加により6億33百万円（前年同期比284.2%増）となりました。

① みそ事業

生みそ、調理みそが減少したため、売上高は、35億4百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

a. 生みそ

主力である「純正こうじみそ」等の出荷が減少し、また、銘柄構成が変化し販売単価が下がったため、売上高は、28億79百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

b. 調理みそ

主力である「酢みそ」、「田楽みそ」等の出荷は持ち直したものの、他の調理みそ製品の売上が減少したため、売上高は、3億6百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

c. 即席みそ

「本場赤だし」シリーズ及びフリーズドライ製品が堅調に推移したため、売上高は、3億18百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

② 豆乳飲料事業

豆乳が堅調に推移したため、売上高は、136億2百万円（前年同期比4.6%増）となりました。なお、持分法適用関連会社のアメリカン・ソイ・プロダクツ INC. につきましては、持分法による投資利益44百万円を営業外収益に計上しております。

a. 豆乳

無調整豆乳、カロリーオフ製品、海外向け製品等が好調に推移し、売上高は、114億22百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

b. 飲料

春の新製品である飲料「あまざけ」等は堅調に推移したものの、アーモンド飲料が競合他社の販売促進の影響を受けたため、売上高は、21億79百万円（前年同期比8.5%減）となりました。

③ その他食品事業

「豆乳グルト」の販売エリア拡大による売上増加、その他「あま酒」や「水煮大豆」の売上増加により、売上高は、16億20百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

④ 技術指導料その他

技術指導料及び受取ロイヤリティーとして、売上高12百万円（前年同期比23.2%減）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、100億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億96百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、現金及び預金の増加10億8百万円等によるものであります。

固定資産は、127億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億87百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、子会社であるマルサンアイ鳥取株式会社工場建設等による、建物及び構築物の増加30億15百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、228億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億84百万円増加いたしました。

② 負債

流動負債は、152億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ52億37百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、短期借入金の増加34億円、1年内返済予定の長期借入金の増加13億95百万円等によるものであります。

固定負債は、31億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億68百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、長期借入金の減少12億28百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、184億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億68百万円増加いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、44億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億16百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加5億65百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月4日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の「営業外収益の計上並びに通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,052,408	3,060,734
受取手形及び売掛金	3,787,947	3,783,352
商品及び製品	788,875	556,972
仕掛品	541,846	517,117
原材料及び貯蔵品	544,383	554,044
その他	1,253,031	1,592,285
貸倒引当金	△1,700	△900
流動資産合計	8,966,794	10,063,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,357,229	5,372,625
機械装置及び運搬具（純額）	1,545,625	1,539,951
土地	2,598,429	2,598,429
その他（純額）	1,942,911	2,243,095
有形固定資産合計	8,444,196	11,754,102
無形固定資産	225,391	197,903
投資その他の資産		
投資有価証券	598,781	589,395
その他	205,230	219,764
貸倒引当金	△11,246	△10,905
投資その他の資産合計	792,766	798,254
固定資産合計	9,462,354	12,750,260
資産合計	18,429,148	22,813,868

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,443,496	3,203,132
短期借入金	1,650,000	5,050,000
1年内返済予定の長期借入金	1,161,529	2,557,410
未払法人税等	135,614	300,058
賞与引当金	352,257	170,118
未払金	2,833,239	3,252,762
その他	395,093	675,267
流動負債合計	9,971,230	15,208,749
固定負債		
長期借入金	2,827,392	1,598,535
退職給付に係る負債	1,282,378	1,219,998
資産除去債務	218,145	220,692
その他	237,009	156,749
固定負債合計	4,564,927	3,195,974
負債合計	14,536,157	18,404,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	635,039	629,984
利益剰余金	2,290,129	2,855,208
自己株式	△3,673	△40,548
株主資本合計	3,786,940	4,310,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,135	32,625
為替換算調整勘定	△29,429	△14,222
退職給付に係る調整累計額	76,216	64,021
その他の包括利益累計額合計	73,922	82,424
非支配株主持分	32,127	16,631
純資産合計	3,892,990	4,409,145
負債純資産合計	18,429,148	22,813,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月21日 至平成28年6月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月21日 至平成29年6月20日)
売上高	17,932,953	18,739,583
売上原価	13,067,572	13,262,548
売上総利益	4,865,380	5,477,034
販売費及び一般管理費	4,402,211	4,659,935
営業利益	463,169	817,098
営業外収益		
受取利息	3,824	2,447
不動産賃貸収入	19,059	11,842
持分法による投資利益	11,440	44,749
デリバティブ評価益	—	141,647
その他	22,148	24,767
営業外収益合計	56,473	225,453
営業外費用		
支払利息	24,765	21,317
債権売却損	11,644	10,555
デリバティブ評価損	192,366	—
その他	8,598	9,659
営業外費用合計	237,374	41,532
経常利益	282,267	1,001,020
特別利益		
固定資産売却益	—	149
特別利益合計	—	149
特別損失		
固定資産除却損	8,769	18,088
特別損失合計	8,769	18,088
税金等調整前四半期純利益	273,498	983,081
法人税等	104,735	345,728
四半期純利益	168,762	637,352
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,765	3,431
親会社株主に帰属する四半期純利益	164,997	633,920

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月21日 至平成28年6月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月21日 至平成29年6月20日)
四半期純利益	168,762	637,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△890	5,481
為替換算調整勘定	△18,552	6,889
退職給付に係る調整額	△12,993	△12,194
持分法適用会社に対する持分相当額	886	9,827
その他の包括利益合計	△31,550	10,004
四半期包括利益	137,212	647,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,058	642,423
非支配株主に係る四半期包括利益	1,154	4,934

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年9月21日 至 平成28年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年12月10日 定時株主総会	普通株式	114,747	10.00	平成27年9月20日	平成27年12月11日	利益剰余金

(注) 平成27年12月10日定時株主総会決議に基づく1株当たり配当額については、基準日が平成27年9月20日であるため、平成28年3月21日付の株式併合は加味しておりません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年9月21日 至 平成29年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年12月15日 定時株主総会	普通株式	68,841	30.00	平成28年9月20日	平成28年12月16日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成28年12月19日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得することを決議し、自己株式立会外買付取引(N-NET3)により、自己株式13,000株の取得を行いました。

この結果、自己株式は単元未満株式の買取りと併せ、当第3四半期連結累計期間において36,875千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が40,548千円となっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年9月21日 至 平成28年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,531,937	13,003,400	1,381,033	17,916,371	16,581	17,932,953
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,531,937	13,003,400	1,381,033	17,916,371	16,581	17,932,953
セグメント利益	496,951	2,639,344	136,959	3,273,255	16,581	3,289,837

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料及び受取ロイヤリティーを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,273,255
「その他」の区分の利益	16,581
全社費用(注)	△2,826,667
四半期連結損益計算書の営業利益	463,169

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年9月21日 至 平成29年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,504,222	13,602,301	1,620,321	18,726,845	12,737	18,739,583
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,504,222	13,602,301	1,620,321	18,726,845	12,737	18,739,583
セグメント利益	517,178	3,124,565	153,629	3,795,373	12,737	3,808,111

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料及び受取ロイヤリティーを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,795,373
「その他」の区分の利益	12,737
全社費用(注)	△2,991,012
四半期連結損益計算書の営業利益	817,098

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「豆乳飲料事業」において、主にマルサンアイ鳥取株式会社での豆乳製造設備及び付随設備等の新設により、「豆乳飲料事業」の資産の金額が前連結会計年度末に比べ、3,738,539千円増加しております。